

フラグシップスマートフォン「AQUOS R」に新たにコンパクトモデルを追加

AQUOS R compact

シャープは、スマートフォン「AQUOS」フラグシップモデル「AQUOS R」シリーズに、新たに「AQUOS R compact」を追加し、2017年冬モデルより製品化します。本機は、スマートフォン「AQUOS」として初めて「IGZOフリーフォームディスプレイ」を搭載し、当社がこれまで取り組んできた狭額縁デザイン「EDGEST(エッジスト)」をさらに進化させた「EDGEST fit」を採用しました。4.9インチ「フルHD+(2,032×1,080)」解像度の「ハイスピードIGZO液晶ディスプレイ※1」を搭載した、プレミアムなコンパクトモデルです。



シャープ スマートフォン2017年冬モデル「AQUOS R compact」
(左から、ムーンホワイト、トルマリブラック)

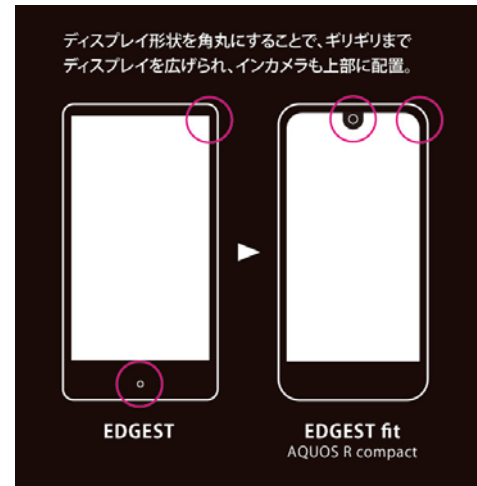
- 画面はハメコミ合成です。実際の表示とは異なる場合があります。
- 開発中の端末であり、デザインが変更になる場合があります。

※1 IGZO液晶ディスプレイは、株式会社半導体エネルギー研究所との共同開発により量産化したものです。

本製品に関する情報は、以下のウェブサイトでもご覧いただけます。
<http://www.sharp.co.jp/k-tai/>

■ 主な特長 (開発中の端末であり、仕様が変わる場合があります)

- ・スマートフォン「AQUOS」で初めて搭載した「IGZOフリーフォームディスプレイ」により実現した革新デザイン「EDGEST fit」を採用。片手にフィットして持ちやすい丸みを帯びた形状と、狭額縁設計によって4.9インチの画面を幅66mmのコンパクトサイズに搭載。また、ディスプレイの上部内側に配置したインカメラにより、自然な視線での自撮りも可能です。



- ・動きの激しい動画や画面スクロール時の文字の残像を抑えてなめらかに表示する、120Hz駆動^{※2}「ハイスピードIGZO液晶ディスプレイ」を搭載。さらに、高精細「フルHD+(2,032×1,080)」解像度と、液晶テレビ「AQUOS」から受け継いだ高画質化技術「リッチカラーテクノロジーモバイル」を搭載し、写真や動画をきめ細かく色鮮やかに表示します。



- ・従来機^{※3}の約2倍の演算処理と約3倍の画像表示処理が可能なハイパフォーマンスオクタコアCPUや、高速メモリ「LPDDR4X」を搭載。「ハイスピードIGZO液晶ディスプレイ」のパフォーマンスを最大に引き出すとともに、アプリの起動やデータ保存などストレスなく快適な操作が可能です。
- ・メインカメラは焦点距離約25mm、インカメラは約23mm相当(35mmフィルム換算)の広角レンズを搭載。また、メインカメラには「位相差AF」と「コントラストAF」を組み合わせた「ハイブリッドAF」を採用、狙った被写体を逃すことなく瞬時に思い通りの撮影ができます。

※2 液晶駆動におけるHzとは、1秒あたりの表示更新回数を表し、120Hzであれば1秒間に120回表示を更新します。

※3 当社従来機種(2017年春コンパクトモデル)との比較。

● 「AQUOS」「AQUOS R」「AQUOS R compact」「EDGEST」「エッジスト」「EDGEST fit」「リッチカラーテクノロジーモバイル」、および「AQUOS R compact」ロゴは、シャープ株式会社の登録商標、または商標です。